

発行 / 富里市議会  
 発行責任者 / 富里市議会議長  
 編集 / とみさと議会報編集特別委員会  
 発行日 / 平成 24 年 11 月 1 日  
 住所 / 〒 286-0292 富里市七栄 652-1  
 TEL 0476-93-6492 FAX 0476-91-3595

# 議会インターネット中継 12 月定例会から開始



※画面はイメージです

富里市ホームページの **市議会** から

9 月定例会は、8 月 31 日から始まり、9 月 28 日まで 29 日間の会期で開かれました。  
 市長から、成田市との一般廃棄物の処理事務の委託に関する協議、議会インターネット中継に係る委託料を含む一般会計補正予算（第二号）など、議案一六件、同意二件、諮問一件、平成 23 年度各会計歳入歳出決算の認定一件が提出され、それぞれ原案どおり可決、同意、認定しました。  
 また、委員会提出議案として二件が提出され原案どおり可決しました。  
 一般質問は二会派の代表から会派代表質問が、個人質問は九人の議員が行い、市の諸問題について見解を求めました。

# 一般会計補正予算（三億四、五 四万五千円）ほか二二議案を可決

## 主な議案から

議案第七号 成田市と富里市の一般廃棄物処理事務の委託に関する協議について  
 平成 24 年 10 月 1 日供用開始の成田富里いずみ清掃工場。  
 供用開始後、富里市の一般廃棄物処理事務の一部を成田市に委託するため、その規約の制定について、成田市と協議するに当たり、議会に議決を求めるものです。  
 常任委員会での審議を経て、本会議最終日に採決が行われ、賛成全員にて原案のとおり可決しました。



## 議会の動き

- 8 月 31 日
  - 開会
  - 諮問第一号 説明・質疑・討論・採決
  - 同意第一号及び第二号 議案第一号から第一六号まで並びに認定第一号 説明・監査報告
  - 一般質問（代表二人）
  - 9 月 5 日
    - 一般質問（個人三人）
    - 認定第一号 質疑・決算審査特別委員会設置・同委員会付託
    - 9 月 6 日
      - 一般質問（個人四人）
      - 9 月 7 日
        - 一般質問（個人二人）
        - 同意第一号及び第二号 質疑・討論・採決
        - 議案第一号から第一六号
- 9 月 12 日
  - 請願の件 委員会付託
  - 総務建設常任委員会
  - 9 月 13 日
    - ◇文教厚生常任委員会
    - 9 月 18 日～9 月 21 日
      - ◇決算審査特別委員会
    - 9 月 24 日
      - ◇議会改革特別委員会
    - 9 月 28 日
      - 委員長報告・質疑・討論・採決
      - 委員会提出議案第一号及び第二号 説明・質疑・討論・採決
      - 議員派遣の件
      - 富里市選挙管理委員会委員及び補充員の選挙
      - 閉会

# 市制 10 周年記念行事を開催

議会では、より市民に開かれた議会を目指し、このたび市制施行 10 周年に合わせ、本会議場において記念の行事を開催いたします。  
 いずれの行事も傍聴が可能です。また、それぞれインターネット中継も予定しています。  
 時間、傍聴の方法など、詳しくは議会事務局へお問い合わせください。

【富里市議会事務局 TEL 0476-93-6492】

- 議場コンサート
  - 期日：平成 24 年 11 月 30 日（金）午前 9 時 20 分
  - 12 月議会開会日に合わせ、富里中学校・富里北中学校・富里南中学校の生徒たちによる合唱コンサートを開催します。
- 子ども議会
  - 期日：平成 25 年 1 月 18 日（金）午前 9 時 30 分
  - 市内 8 小学校の児童が、「子ども議員」として、市の諸問題について一般質問を行います。

9月定例会の議案と議決結果		付託委員会	結果	市民クラブ										公明党		無党派					賛成	反対	
				岡野耕平	田口勝一	戸村喜一郎	原清一	鈴木英吉	高橋益枝	猪狩一郎	栗原恒治	佐藤繁夫	大川原きみ子	布川好夫	江原利勝	五十嵐博文	井上康	高橋祐子	窪田優	櫻井優好			柏崎のり子
議案番号	件名			全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○
市長提出議案																							
諮問第1号	人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて	-	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	16	0	
同意第1号	教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて	-	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	15	0	
同意第2号	教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて	-	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	15	0	
議案第1号	富里市長及び副市長並びに教育委員会教育長の給与の特例に関する条例の一部を改正する条例の制定について	総務	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	16	0	
議案第2号	富里市税条例の一部を改正する条例の制定について	総務	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	16	0	
議案第3号	富里市防災会議条例の一部を改正する条例の制定について	総務	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	16	0	
議案第4号	富里市災害対策本部条例の一部を改正する条例の制定について	総務	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	16	0	
議案第5号	富里市火災予防条例の一部を改正する条例の制定について	総務	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	16	0	
議案第6号	和解及び負担付き寄附について	総務	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	16	0	
議案第7号	成田市と富里市の一般廃棄物処理事務の委託に関する協議について	総務	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	16	0	
議案第8号	千葉県後期高齢者医療広域連合規約の一部を改正する規約の制定に関する協議について	文教	多	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	15	1	
議案第9号	酒々井町道路線の認定の承諾について	総務	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	16	0	
議案第10号	平成23年度富里市水道事業会計未処分利益剰余金の処分について	総務	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	16	0	
議案第11号	平成24年度富里市一般会計補正予算(第2号)	総務 文教	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	16	0	
議案第12号	平成24年度富里市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	文教	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	16	0	
議案第13号	平成24年度富里市下水道事業特別会計補正予算(第1号)	総務	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	16	0	
議案第14号	平成24年度富里市介護保険特別会計補正予算(第1号)	文教	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	16	0	
議案第15号	平成24年度富里市公共用地取得事業特別会計予算	総務	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	16	0	
議案第16号	平成24年度富里市水道事業会計補正予算(第1号)	総務	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	16	0	
認定第1号	平成23年度富里市各会計歳入歳出決算の認定について	決算	多	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	14	2	
委員会提出議案																							
委員会提出議案第1号	国における平成25(2013)年度教育予算拡充に関する意見書について	-	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	16	0	
委員会提出議案第2号	義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書について	-	多	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	14	2	
請願																							
請願第4号	「国における平成25(2013)年度教育予算拡充に関する意見書」採択に関する請願	文教	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	16	0	
請願第5号	「義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書」採択に関する請願	文教	多	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	14	2	

## 議案の内容

- 諮問 1** 人権擁護委員の佐藤満氏が平成24年12月31日をもって任期満了となるため、法務大臣に対し再度同氏を候補者として推薦するに当たり、議会の意見を求めるもの
- 同意 1** 教育委員会委員の山中忠氏が平成24年9月30日をもって任期満了となるため、新たに國本與一氏を任命するもの
- 同意 2** 教育委員会委員の武井勝彦氏が平成24年9月30日をもって任期満了となるため、同氏を再度任命するもの
- 議案 1** 教育委員会教育長の給料月額の変額率を変更し、期末手当及び地域手当と合わせて減額等の期間を平成28年9月30日まで延長するもの
- 議案 2~5** 国等の上位法令が改正されたことにより条例の改正を行うもの
- 議案 6** 長年にわたる懸案の「新池の所有権をめぐる諸問題」について平成24年7月22日の日吉倉旧村会総会において合意書案が承認され、8月2日に合意書による和解の仮合意をしたため、議会の議決を求めるもの
- 議案 7** 成田富里いずみ清掃工場における富里市の一般廃棄物処理事務を成田市に委託することに関する規約を定めることについて、成田市と協議するに当たり、議会の議決を求めるもの
- 議案 8** 外国人登録法が廃止されたため、千葉県後期高齢者医療広域連合の規約の一部を改正する規約を制定することについて、関係地方公共団体との協議を行うに当たり、議会の議決を求めるもの
- 議案 9** 酒々井町が町道路線の認定をするに当たり、町道路線区域の一部が富里市域内のため、酒々井町から町道路線認定の承諾を求められているもの
- 議案 10** 地方公営企業法が平成23年5月2日に改正されたことにより、法定積立金(減債積立金、利益積立金)の積立義務が廃止され、利益の処分については条例の制定または議会の議決が必要となったため、議会の議決を求めるもの
- 議案 11** 歳入歳出それぞれ3億4,545万円を追加し、総額を149億8,236万3千円とするもの
- 議案 12** 歳入歳出それぞれ1億3,205万円を追加し、総額を59億118万8千円とするもの
- 議案 13** 歳入歳出それぞれ553万円4千円を追加し、総額を7億3,288万2千円とするもの
- 議案 14** 歳入歳出それぞれ1億548万2千円を追加し、総額を20億5,717万円とするもの
- 議案 15** 新たに特別会計を設置し、日吉倉桜小路地区公共用地先行取得等事業に伴い、歳入歳出それぞれ1億2,538万3千円を計上するもの
- 議案 16** 資本的収入は、企業債を2,680万円減額し、資本的支出は、建設改良費を1億817万9千円減額するもの
- 認定 1** 平成23年度一般会計及び国民健康保険特別会計など4特別会計並びに水道事業会計の歳入歳出決算について議会の認定を得ようとするもの
- 委員会提出議案 1** 国が必要な教育予算を確保することを強く要望する意見書を提出するもの
- 委員会提出議案 2** 国が義務教育費国庫負担制度を堅持するよう強く求める意見書を提出するもの

### 意見書を提出

◆国における平成25(2013)年度教育予算拡充に関する意見書  
(提出先) 内閣総理大臣、財務大臣、文部科学大臣、総務大臣

◆義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書  
(提出先) 内閣総理大臣、財務大臣、文部科学大臣、総務大臣

# 平成23年度富里市各会計歳入歳出決算審査報告（抜粋）

委員長 原 清一

**決算審査特別委員会を設置**  
 委員長 原 清一  
 副委員長 布川好夫  
 委員 高橋祐子、岡野耕平、田口勝一、戸村喜一郎、窪田 優、栗原恒治

平成23年度の一般会計及び国民健康保険特別会計など4特別会計の決算は、歳入が238億9,288万6,906円、歳出は228億9,785万4,479円となっており、実質収支は9億1,151万427円の黒字、本年度の実質収支から前年度の実質収支を差し引いた単年度収支も、1億9,514万7,402円の黒字となっている。

これを地方公共団体の財政状況の分析に用いる、普通会計における財務分析の数値で前年度と比較すると、財政力指数は0.78で0.03ポイント、実質公債費比率は5.2%で0.8ポイントそれぞれ下回っている。また、経常収支比率は90.4%で、依然として財政構造の硬直化の傾向が見られる。地方債現在高は124億1,676万6,000円で、前年度と比較すると10.50%の増加となっている。

一般会計の歳入の根幹をなす市税の収納率は82.51%で、前年度と比較すると0.73ポイント上昇したが、市税収入済額は6,990万円ほどの減少となっている。

水道事業会計決算における、経営状況は、前年度純利益と比較し25.30%の減少となったものの、6,591万6,696円の当年度純利益となった。

要因としては、水道事業費用が前年度に比較して増加し、給水収益の減少等により水道事業収益は減少したことから、前年度の純利益を下回る結果となった。

このような状況を踏まえた上で、本決算審査特別委員会は、9月18日から21日までの4日間にわたり、3階第3会議室において、市長、副市長、教育長及び関係部課長等の出席を求め、慎重に審査いたしました。

審査の過程においては、活発な議論を経て、適正で効率的な予算の執行について当局の見解をいただきました。

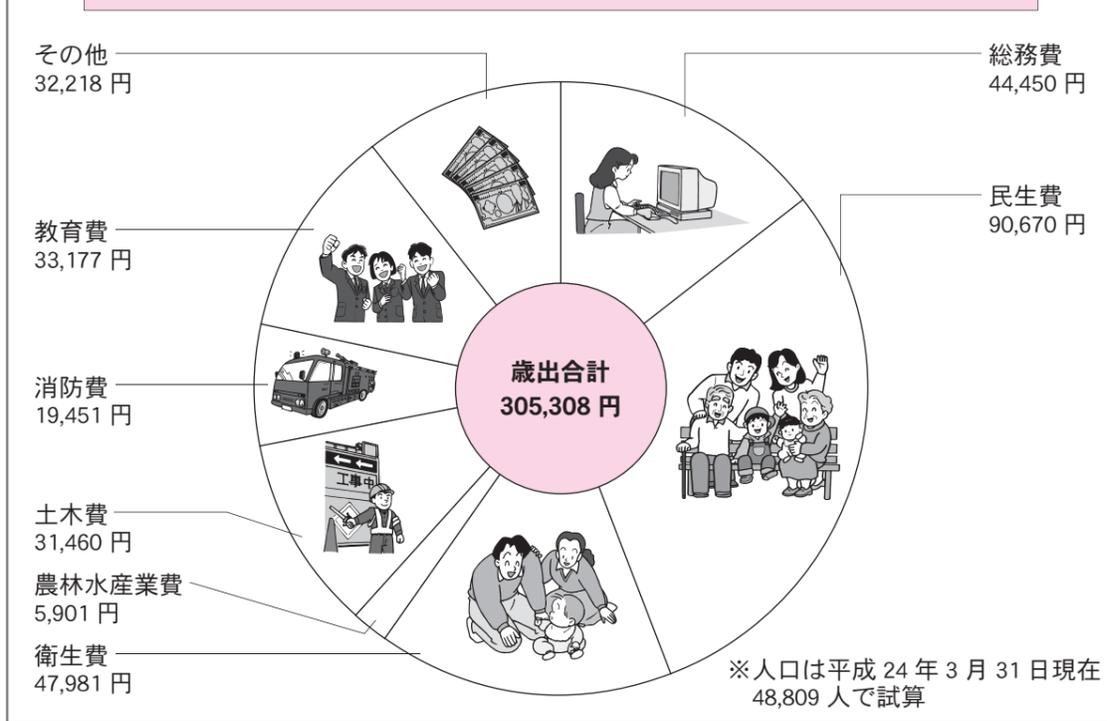
審査の結果、監査委員の意見書のとおり、各会計とも計数については誤りのないものと認められました。

今後の予算の執行に際しては、「最少の経費で最大の効果を上げるよう」より一層の検討を加え、これまで以上に効果的・効率的な市政運営に努め、市民の期待にこたえるための予算執行となるよう、特に次の事項について適切な措置を期待し、報告といたします。

- 1 委員会記録の作成にあたっては、本会議録の例によるなど遅滞なく作成すること。
- 2 電算機器の保守委託については、絶えず不断の見直しをすること。
- 3 個別指導補助員について、柔軟な対応ができるようゆとりを持った配置を検討すること。
- 4 移送サービス事業について、支線交通実証運行計画とリンクさせ、より使いやすいサービスとなるように検討すること。
- 5 生活保護費抑制のため、ジェネリック医薬品を使用するように協力を求めること。
- 6 特定健康診査等事業については、休日の実施、医療機関等での受診を検討し、受診率の向上に努めること。また、個別検診については、がん検診クーポン券を発行するなど工夫すること。
- 7 市民活動支援補助金について、より多くの市民団体が活用できるよう対象事業の見直しなどを検討すること。
- 8 北部コミュニティセンター、中部ふれあいセンターの事務員について、防犯上の観点からも一人での勤務体制の見直しを協議すること。
- 9 自転車駐車場について、受益者負担という観点から使用料徴収の検討をすること。
- 10 すいかの里生産支援事業について、目的に向け成果があるよう取組むこと。
- 11 雇用促進奨励金について、地元の雇用を確保する意味からも企業に広く周知すること。
- 12 小型合併処理浄化槽補助事業について、市民がより利用しやすくなるように、補助金申請の受付業務の見直しをすること。
- 13 市道01-008号線については、平成26年3月完成を目標として遅延のないよう業務を推進すること。

以上のとおり要望を付し、認定第1号平成23年度富里市各会計歳入歳出決算の認定については、採決の結果、賛成多数にて、原案のとおり認定すべきものと決定しました。

## 平成23年度一般会計歳出決算 市民一人当たりに使われたお金



## 平成23年度に実施された事業から ~災害時の備えを充実~



小・中学校に防災倉庫を設置



救助工作車を整備

## 常任委員会の審議から

### 総務建設常任委員会

総務建設常任委員会は、付託された議案一三件について、慎重に審査を行いました。主な議案について報告いたします。

議案第六号、和解及び負担付き寄附について、新池の所有権をめぐる諸問題が、日吉倉田村会と、仮合意に至ったことから、議会の議決を求めるものです。主な内容については、市の実施する事業として、消防機庫、地区の公園、道路整備、集会所用地として代替地を譲与するものです。

議案第七号、成田富里いずみ清掃工場の供用開始に向け、富里市の一般廃棄物処理事務を成田市に委託することについて、成田市と規約を定める協議をするに当たり議会の議決を求めるものです。

議案第一号、平成24年度富里市一般会計補正予算(第二号)について、議事事務局から議会インターネット中継の経費、市民活動推進課から市有防犯灯の管理台帳の整備事業、産業経済課から新規就農者総合支援事業青年就農給付金の増額とのことでした。議案第一五号、平成24年度富里市公共用地取得事業特別会計予算は、議案第六号の関係で、日吉倉小路地区公共用地先行取得等事業として、用地測量委託料、土地購入費、建物等の移転補償金等の、特別会計を設置するものです。

採決の結果、付託された全ての議案は、可決しました。

(総務建設常任委員長 布川好夫)

### 文教厚生常任委員会

文教厚生常任委員会は、付託された議案四件と、請願二件について、慎重に審査を行いました。議案第八号は、外国人登録法が廃止されたことに伴い、住民基本台帳法が適用されるため、外国人登録に係る記載を削除するものです。

議案第一号は平成24年度富里市一般会計補正予算(第二号)について、社会福祉課から県の自殺対策緊急強化事業補助金、国保年金課から国民年金プログラム改修、高齢者福祉課から福祉センター修繕料、子育て支援課から子ども医療費が中学生三年生まで、後日手続きの必要がない現物給付方式に変更するための予算、健康推進課から生ポリオワクチンから不活化ポリオワクチンに切りかわるための予算との説明。

請願第四号「国における平成25(二〇一三)年度教育予算拡充に関する意見書」採択に関する請願。請願第五号「義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書」採択に関する請願についての審査をしました。

採決の結果、議案第一二二号、議案第一四号も含め、付託された全ての議案は可決しました。また、請願第四号及び請願第五号は、採択しました。(文教厚生常任委員長 佐藤繁夫)

議員研修

総務建設常任委員会視察
期日：平成24年10月10日から12日までの3日間
視察地及び視察事項
(1) 山形県東根市
・さくらんぼマラソンを中心とした観光振興事業について
(2) 山形県南陽市
・定住促進交付金について
(3) 東北電力株式会社仙台太陽光発電所
・メガソーラーについて
(4) 栃木県那須塩原市
・建設工事等請負業者指名選定等に関する方針について

文教厚生常任委員会視察
期日：平成24年10月23日から25日までの3日間
視察地及び視察事項
(1) 千葉県柏市
・長寿社会のまちづくり
(2) 静岡県藤枝市
・特定健康診査について
(3) 岡山県総社市
・地域包括ケアシステムについて

千葉県北総地区市議会正副議長会議員研修会

期日：平成24年10月19日 講師：小林 弘和 氏 演題：地方議会の活性化

一般質問

通告項目(会派代表)

市民クラブ
(1)市長の政治姿勢(公約の来年度予算への反映)について
(2)成田富里徳洲会病院の周辺の市道整備等の考え方は。

質の向上
は自身による
本文に基き
本者稿の原
も。

(3)行政報告(議会での諸般の報告)について
(4)小中学校校舎の冷房化は。
(5)旧ジャスコ成田店跡地への新店舗建築計画の情報。
公明党
(1)道路行政について
(2)健康福祉について
(3)補助金について
(4)最終処分場について
(5)防災・減災について
(6)教育行政について

通告項目(個人)

鈴木英吉
(1)富里市の活性化について
(2)インフラ整備について
(3)防災対策について
(4)新池の所有権をめぐる諸問題について
田口勝一
(1)農業について
(2)教育について
岡野耕平
(1)市道四一〇〇八七号線について
佐藤繁夫
(1)道の駅について
(2)ごみ対策について
(3)重要施策の決め方について
高橋益枝
(1)農業問題について
(2)教育問題について
高橋祐子
(1)福祉・教育政策について
(2)都市基盤整備について
窪田 優
(1)富里の地域交通システムについて
(2)富里市耐震改修促進計画について
(3)学校プールについて
五十嵐博文
(1)新保健センターについて
(2)下水道計画について
(3)市道の改善について
柏崎のり子
(1)いわゆる村中持ちについて
(2)水道事故の経過等と今後の配水管等耐震対策計画について

市民クラブ
戸村喜一郎
問
新保健センターの建設計画は



答
本年度中に基本設計に着手します

『市長の政治姿勢について』

問
新保健センターの位置・規模等はどのように計画しているのか。
答
現段階での計画は、市役所敷地内の別館を取り壊し、跡地に建設、延べ床面積は、約三、〇〇〇㎡を予定し、平成27年度中の供用開始を目標に進めます。
問
協働のまちづくり推進事業の推進状況と来年度の事業計画は。
答
これまで年次計画に基づき各種事業を実施していますが、平成25年度は、新たに市民活動保険の導入などを加え、各種事業に必要な予算を計上してまいります。
問
公共交通体系の見直しの進捗状況は。
答
富里市地域公共交通会議の意見を聞きながら、支線交通実証運行計画を策定しながら、新橋循環は、JR酒々井駅・富里バスターミナルの新規乗降ポイントを加えた見直し案とし、根木名・高松・十倉ルートは、デマンド交通を導入する予定です。
『成田富里徳洲会病院について』
問
徳洲会病院周辺市道の拡幅等の整備を進めていく必要があると思うが。
答
日吉倉側から病院に向かう市道の交差点の隅切り部分の拡幅を検討中、その他については、周辺の交通状況や整備方針等を総合的に見極めて検討します。
『小中学校の冷房化』
問
小中学校校舎の冷房化を計画的に進めるべきと思うがその考えは。
答
児童・生徒の教育環境の充実は大変重要なことと認識しておりますので、大規模改修等と合わせて整備してまいります。

公明党
布川好夫
問
いじめの現状と対策について



答
絶対に許さない姿勢で対応しています

『道路行政について』

問
市道雨水排水対策について。
答
短時間豪雨においては、雨水排水ポンプを設置するなど対応可能な対策を講じています。冠水解消まで時間がかかる箇所もあります。また、雨水の排水先がない箇所に、雨水浸透施設の設置など対応をしています。今後も冠水の改善に努めてまいります。
問
私道補修について。
答
原則所有者の施工としておりますが、碎石を支給するなどの対応をしています。
『健康福祉について』
問
新保健センター建設について。
答
市役所敷地内、現在の別館付近を予定しています。保健センター機能のほか、市民活動サポートセンターや災害時対応施設等を含め、検証を行っています。
『補助金について』
問
耐震・改修・リフォーム補助について。
答
5月より受付を開始しました木造住宅耐震改修費補助金と住宅リフォーム費補助金は予算額に達しましたので受付は終了しました。来年度は今年度の状況を勘案し、増額を検討します。
『最終処分場について』
問
現状と今後について。
答
現在のところ、南七栄南西地区にリサイクルセンターと合わせ整備することになっていますが、10月1日から稼働する成田富里いずみ清掃工場の稼働後に再検討します。

鈴木英吉
問
都市計画道路について



答
全体の整備率は約五〇%です

問
未整備路線の見直しの考えはないか。
答
計画道路が六路線ある中で日吉台に抜ける離山地域は、計画道路と現道があるのでどちらを整備するか検討します。
問
大銀杏公園を富里市の顔として民間ベースでイベント等に使用できるか。
答
富里市都市公園条例の規定に該当しなければ使用はできません。
『インフラ整備について』
問
水道の石綿管の安全に問題はないか。
答
石綿管の耐久性は劣っているので早急に更新に努めてまいります。
問
石綿管の交換に要する費用は。
答
全体で一・五キロで平成20年度の試算では一キロ当たり一億円かかるので約一二億円です。
問
歩道の安全対策について。
答
通学路については、8月に学校、教育委員会、警察、道路管理者合同による危険箇所の点検を実施し、今後この点検をもとに対策の実施を検討します。
問
成田両国線のバイパスの状況は。
答
成田土木事務所によると県道八日市場佐倉線との丁字交差点から国道二九六号を横断し富里小の通りまでの区間三三〇mの用地取得率は、今年度末で九六%工事進捗率は来年度末で一六%になる予定です。



危険な通学路の調査

田口勝一

**問** スイカのおれ症対策に支援事業の継続を



**答** 三年間継続の予定ですがその後も検討します

『農業について』

**問** スイカのおれ症対策は。

**答** 富里農協スイカ部の協力により、人工ゼオライトを主体とした土壌改良剤による効果を研究中です。

**問** すいこの里生産支援事業の補助金が、土壌改良剤の購入に充てられていると聞くがなるべく支援事業を継続すべきでは。三年間は継続する予定になっていますが、その後は財政事情を考慮しながら、検討してまいります。

**問** 農業用廃プラ回収の放射能汚染について、農家の負担がふえているが、回収は順調に進んでいますか。

**答** 現在のところ順調に進んでいます。

**問** 北総中央用水の富里地区の末端用水路の工事予定は、どうなっていますか。

**答** 三区地区の既存畑地かんがい組合の水機場までの工事が予定されています。

**問** 三区地区で計画を進めるに当たって、利用促進単価が示されたが、将来的に加入者が少ない場合、料金が引き上げられる心配はないですか。

**答** 利用単価は、総代会で審議されるもので、極端な引き上げはないと思います。

『教育について』

**問** 洗心小学校の在り方検討協議会の結果は。

**答** 今後も洗心小を存続させるための方策や複式学級を回避するための要望などが話し合われました。

**問** 洗心小の耐震工事の予定は。

**答** 洗心小の在り方検討協議会の結果を踏まえて、市の方針を決定してまいります。

岡野耕平

**問** 社会体育館前市道四〇〇八七号線整備予定は



**答** インフラ整備を用地取得後に検討します

**問** 法人所有の認定道路になったのは、どういうわけか。また、ほかにもあるのか。

**答** 昭和25年当時に道路形態があり、交通に供していたことから、議会の承認を得て認定をしました。本路線のように全線が個人所有となっている道路はありません。

**問** 所有者とどのような目的を持って交渉を行っていたか。

**答** 土地を寄附してほしいという交渉をしたが、合意には至りませんでした。

**問** 整備計画に基づいた計画は持っていたか。

**答** 現在持ち合わせていません。

**問** 用地取得後にインフラ整備を検討と言いますが、具体的にはあるか。

**答** 市街化区域と市街化調整区域に隣接している区域であるため、将来道路拡張や排水整備が必要と考えています。用地取得に向けて検討や道路整備計画の策定や総合的な検討をします。

**問** 少子高齢化に伴い市の中心であり重要な部分の整備をしてほしいが、中央公園とも合わせたモデル構想をつくる予定はないか。

**答** いろいろ検討する中で考えていきます。



市道から社会体育館を見る

佐藤繁夫

**問** ごみ対策の諸問題について



**答** ポイ捨て防止や収集場所設置推進を図ります

**問** 成田市と共同で建設を進めてきたごみ焼却施設も完成し、これの本格使用が10月に決まりました。市民にごみ問題で協力を求めながら次のことにその対策をお答え下さい。

① 収集場所は十分にあるか。  
② 高齢化等考え、瓶等も小袋を併用して、楽に収集場所へ持って行ける方法等考えないか。

**答** 十分にあるとは思っていませんが設置の協力をお願いし昨年現在までに五三カ所の新設がありました。

**問** ② 高齢化等考え、瓶等も小袋を併用して、楽に収集場所へ持って行ける方法等考えないか。

**答** 可燃ごみの小袋化を実施しましたが、袋代も変わらないせいか、余り利用されていませんので検討させていただきます。

**問** ③ 持ち込み対策は。

**答** 収集場所が新設された影響と思われるが、クリーンセンター入口の渋滞も土曜日はありますが、他の日は解消されたと思われませんが、収集場所のさらなる新設を進めます。

**問** ④ 不法投棄対策は、大変な作業とは思いますが、人の通りの少ない道には数多くのごみが不法投棄されています。これに対する取組は。

**答** 収集場所が利用できないことによる不法投棄も考えられることから、直接搬入者の声を聞きながら、収集場所設置の呼びかけ、また不法投棄監視員による見回りや、監視カメラの設置による監視、ポイ捨て防止条例による様々な啓発活動の実施や、アダプトプログラムの導入などして取り組んでいます。

高橋益枝

**問** いじめの早期発見の対策について



**答** 早期発見・早期対応に努めます

**問** いじめによって不登校になっている子供たちがいるので、その前に早期発見できるような具体的な対策は。

**答** 各学校では、相談箱を設けて相談しやすい体制づくりを行い、中学では生活ノートを活用して生徒の悩みや考えていることを把握し、早期発見に努めています。

**問** 周りでわかって「傍観者」の子供たちを教育するのも大事だと思いが。

**答** 周りで見ているだけの「傍観者」の中からはじめを悪いことと認識し、いじめを抑止する「仲裁者」を育てることが重要となり、悪いことは悪いと言える正義が通る学級集団であれば、いじめを抑止する力が働きます。

**問** 国が進める「人・農地プラン」は、準備型は二年間一五〇万円、経営型は五年間一五〇万円の給付金がもらえます。市としてはどうなっていますか。

**答** 「青年就農給付金事業」(経営開始型)が該当するので、本会議に四名分の補正予算案を上程しました。

**問** 農業、農村の六次産業化は、市の活性化にもなるので、商工会婦人が作った里芋コロッケはどうですか。

**答** 難しいものがあります。



富里・里芋コロッケ

高橋祐子

**問** 災害時要援護者名簿と個別計画の作成状況は



**答** まだしていません。これからです

**問** 市の計画では、高齢者や障害者等への災害時避難支援プランを今年度中に策定とあるが、個別計画に必要な名簿の作成すら何もできていないのはなぜか。

**答** 対象者把握に動き出した段階。成田市はできていますが、近隣市もまだです。

**問** 対象者の同意を得る具体的な方法は。

**答** 関係機関の協力による聞き取りや対象者に手紙を送ることを考えています。

**問** 名簿作成は急務、改めて作成期限を。

**答** 今年度中に作成したいと考えています。

**問** がん末期の急激な容態の悪化を見込んだ、二号被保険者の適切な要介護認定を。迅速な認定、介護サービスの提供に努めていきます。

**問** 「食器による食育について」

**問** 学校給食センター統合事業に合わせ、子供たちの食育の点から、ご飯碗だけでも陶器の食器導入を考えませんか。

**答** 食器も食育推進に大きな役割を果たすと考えますが、従来のプラスチック食器より価格が若干高く重いので予定していません。

**問** 「第二処理分区の進捗状況について」

**問** 根本名NT、富里台の整備予定は。

**答** 平成30年ごろに着手したいと思っています。



現在使用している給食食器

窪田 優



**問** 富里市地域公共交通会議の進捗状況

**答** 路線バスの補完として検討を重ねました

**問** 市は路線バスの補完を大前提に考えている余り、利用市民にも事業者にも中途半端な形になっていませんか。

**答** 行政、市民、事業者の代表も参加する地域公共交通会議は協議が調うことが必要で、交通事業者が納得しないと成立しません。交通の基幹は路線バスです。支線交通全体でネットワークを築くことが会議の目的です。それでも市民のニーズをどこまで取り入れていくかということが今回苦心しているところです。

**問** 高齢者保健福祉計画、介護保険事業計画でも「住み慣れた家庭や地域社会でできる限り自立し、安全で快適に生きがいを持つて暮らすことができる社会」と記されています。介護認定を受けた移送サービスも月に四回までです。病院だけではなく、趣味の集いへ行くにも、介護状態ではないが、交通の便が悪いと感じている人に対しては考慮されますか。

**答** 今後、実証実験を行います。持続可能性から効率を考えた素案にしてあります。満足度を高めれば相当の財政支出ということになります。今までの会議からある程度満足度をいただけていると考えています。

**『学校プールについて』**

**問** 夏休み期間中、学校プールをもっと地域の子供たちに開放してほしいと願います。市長が子供へのサービスで市民開放をやってもいいのではないかと。

**答** 事故に対する責任や一般開放に整備が必要で、現在は学校に任せているので市がやることは考えていません。

五十嵐博文



**問** 将来設計の策定が、次代への責任である

**答** 財政推計は至大な意見。できる限り努力します

**『新保健センターについて』**

**問** 資金調達は起債であるが、内訳は。概算事業費は一五億円で、起債充当率が七五％で償還期間二〇年、元金据え置き三年として、元金発生後は年間七、二七三万八、〇〇〇円の償還となります。

**答** 人口は減少傾向にあり、少子高齢化も進んでいる。一方、扶助費は増加傾向にあり、道路等の公共施設の老朽化も著しい中で、将来の負担とならないのか。

**答** 義務的経費の伸びもあり、一般財源も調達しなければならず、見通しとしては負担になると推測しています。

**問** 起債許可標準面積を基本とした面積算定により本庁舎の現状と照らし合わせると、一階中央棟が狭隘であることが示される。この実態を認識しているか。

**答** 新保健センターにあわせ課題を整理し、新庁舎全体の機能が充実するよう研究していきます。

**『下水道計画について』**

**問** 場外下水道の利用は可能か。

**答** 富里第一小学校から酒々井町地先は、千葉県に移管されることから流入は可能です。富里第一小学校から根本名方面は、空港専用管のため接続はできません。

**問** 23地区の集中浄化槽について、自主管理を行っていくことが今後どれだけの負担となるのか。行政組織や使用料等も含め、小規模下水道として公共化することのできるか検討することで、災害等万一の時の体制も構築されるのでは。

**答** 関係各課の協力を仰ぎ、検討します。

柏崎のり子



**問** いわゆる村中（日吉倉の）持ちの解決について

**答** 市長の政治決断で市の所有とします

**問** 登記、管理、課税扱いについて。

**答** 用悪水路、ため池、公衆道路の地目で登記されており表題部の所有者が村中持ちとなっているが所有権保存登記は未登記状態です。市が管理をし非課税扱いとなっています。

**問** 何年も話し合いを続け所有権をはっきりさせることは前進だと考えます。和解及び負担付き寄附の合意書を早々に提案していますが財政が厳しい中、庁内でどんな議論を積み上げてきたのですか。

**答** これまでの話し合いを蓄積することで地区からも要望があり議論しました。

**問** 合意書では、市、日吉倉地区の責務が明記され、生産緑地農地を公園にするとし計画策定後二年以内を目途として対応することについて伺います。

**答** 都市計画として生産緑地は公園を含む公共施設等に適しているものとされており一般公園にして（一、〇〇〇平米）消防機庫、附帯施設、集会所、事業地内の既存市道の拡幅を合意している。全体の事業計画を見極め、一体として考えます。

**問** 解決方法として裁判での選択は考えなかつたでしょうか。

**答** 話し合いによる解決を目指してきました。確定判決と同等の効力はないが議会に提案することで市の所有権になります。

**問** 市長の政治的決断が大であると考えるよろしいですか。合意書以外に交わしたものはありますか。

**答** ありません。在任中に解決したい気持ちがあり職員も努力してくれました。

**請願（陳情）について**

皆さんの希望や意見を、直接市政に反映させるための手段として、だれでも請願書や陳情書を議会に提出することができます。

**○請願・陳情とは**

紹介議員のあるものを請願、ないものを陳情と呼びます。請願は、期限までに受理したものは、原則議題とし、所管の委員会に付託します。陳情は、提出者が市在住の方で、議会事務局へ持参により提出された

ものは、請願と同様の扱いとなりますが、市で処理できる権限がない陳情など扱いが変わるものもあります。

**○提出方法について**

請願（陳情）書は、書面でのみ受け付けます。それぞれ、議会事務局までご持参されるか、郵送により提出してください。なお、12月定例会で審議される請願（陳情）書の提出期限は、平成24年11月21日（水）午後5時までです。

**議会を傍聴しませんか**

12月定例会は**11月30日（金）**から開会予定です。

※詳しい日程などは議会事務局にお問い合わせください。※本会議の様子は市民課ロビー（市庁舎一階）のテレビやインターネット中継でもご覧いただくことができます。

**ご意見・ご感想をお寄せください！**

議会報を読んで感じたことなど、皆様のご意見をお待ちしております。また、議会報は市議会ホームページでもご覧いただくことができます。

〒286-0292 富里市七栄 652-1 議会事務局  
TEL. 0476-93-6492 FAX. 0476-91-3595

富里市議会ホームページアドレス

<http://www.city.tomisato.lg.jp/category/2-3-0-0-0.html>

**編集後記**

シユウカイドウ・コスモス・ホトトギス・オミナエシの花が咲き、ヤマボウシ・アケビの実がおいしそうに熟れています。この自然豊かな富里を、後世につなげていくことは大事なことでないでしょうか。今、代替エネルギーへの転換が急務となり、様々な取組が模索されています。取り返しのつかない大災害が起こってしまったことは、非常に悲しいことです。次世代の未来に希望を持てるような灯をともしることができるよう、人類が育んできた知恵を生かすことが求められるのではないのでしょうか。

科学の進歩と、人として生きる道のバランスがとれないと、正確な情報の取得と的確な判断を誤ってしまうのではないのでしょうか。また、9月議会では決算委員会が開かれ、四日間に渡り慎重に審査が行われました。平成23年度の予算がどのように執行されたかの大事な審査です。市民の皆様の大変な税の、総務関係・教育関係・健康福祉関係・市民経済環境関係・都市経済関係についての使われ方を問いました。

（委員 高橋 益枝 記）